

平成 25 年度事業報告

1 概 要

平成 25 年度は、円安による景気回復軌道に加え、消費税増税前の駆け込み需要のため、製造業、小売業の収益が大幅に伸びているものの貿易収支は過去にない大きな赤字となっており経常収支の黒字も大幅に縮小しました。

この要因となっているのは、エネルギーの燃料依存によるもので、一概に覆すことができない状況にあります。このような歪みが地方への景気の流れにブレーキをかけているといえます。

本シルバー人材センターでは、ここ数年大口契約が減少し、小口である個人からの依頼が増加している傾向には変わりはなく、受注件数と契約金額が比例しない状況が続いています。

受託事業実績では、前半は前年度を上回っていましたが後半失速して、受注件数 3,997 件（前年度比 101.1%）、契約金額 176,112,591 円（前年度比 99.6%）。一般労働者派遣事業では、受注件数 20 件（前年度比 125.0%）、契約金額 8,416,866 円（89.9%）と厳しい結果となりました。

会員数では、入会者は若干増えたものの、退会者が多く前年度末に対して 6 人減の 363 人でした。

女性会員拡大のため、各種講習会、集い等に会員外の方の参加を呼びかけながら入会促進に努めて参りましたが、増加には至りませんでした。

安全就業の面では、最重要課題として取り組みましたが依然として事故撲滅に至ることができず、傷害事故 2 件、賠償事故 2 件、シルバー保険適用外の自動車運転事故 2 件が発生しております。

特に自動車事故は、重大事故の要素を多分に含んでいますので、就業中、就業途上を含めて、安全運転に徹するようお願いいたします。

シルバー人材センター事業は、会員の皆様が日頃から真摯に取り組んで確実、丁寧な仕事をしてこそ地域に密着した活動を展開することができます。

また、リピーターを増やすことが事業の拡大にも繋がります。働く仲間を増やして就業の拡大に繋げていくよう、ご協力をお願いいたします。

2 実施事業

(1) 就業開拓及び就業機会提供事業

就業開拓推進委員会を中心に家庭、事業所、公共団体への訪問活動を展開しながら、就業開拓及び会員確保に努めて参りました。

65歳以上の高齢化率28%を超える本市においては、シルバー人材センターの重要性はますます高くなっており、高齢者家庭からの依頼が年々増加傾向にある中、受注件数は3,997件（個人3,557件、企業307件、公共130件、独自事業3件）で、前年度を45件上回りました。

うち新規の受注件数は、304件（個人287件、企業14件、公共3件）で新たな開拓と就業機会の提供に繋がっています。

また、就業機会の確保に繋がるよう就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習会を開催するとともに、就業相談を行いながら就業率の向上に努め、就業率94.2%を確保し対前年度で1.0ポイント向上しました。

会員の拡大では、会員の口コミ等による効果で前年度に対して6人増の55人の入会者がありました。対して退会者は、11人増の61人であったため、年度末会員数は363人（男性242人、女性121人）となりました。

(2) 普及啓発事業

広報部会及び広報誌編集委員会を中心に事業の推進と活動を周知するため、広報紙「シルバー出水」を年2回全戸配布するとともに、理事及び女性会員活動委員会委員が街頭でのPR活動、市のイベントである産業祭に参加して、普及啓発に努めました。

また、普及啓発と地域貢献を兼ねた取り組みとして、市内10カ所において259人が清掃、除草のボランティア活動を行うとともに、74人が自ら作った雑巾を市内5カ所の小学校へ寄贈しました。

(3) 安全・適正就業推進事業

安全・適正就業計画に基づき、安全大会（参加者187人）を開催し、併せて交通安全講習、健康講座を開催し、就業途上中の事故防止、健康管理に関する知識の取得等を行うとともに安全標語の募集、安全ニュースを通じて意識の高揚に努めて参りました。

また、安全・適正就業対策推進委員会委員による就業現場の安全パトロールに加え、理事の巡回指導をそれぞれ毎月実施し、安全対策等に直接就業現場で会員の声を聞きながら取り組んで参りました。

作業現場では、作業前のミーティングは段々と浸透してきており、安全作業の共通確認等が図られ、安全保護具の着用、安全用具の使用率は上がっていますが、完全ではないため、なお一層の努力が必要であり、作業後ミーティングの実施の徹底等、課題が残っています。

適正就業の面では、ローテーション就業、ワークシェアリングに努めるとともに、請負・委任の受託事業になじめない仕事に関しては一般労働者派遣事業で行うなど、法に適した運営に努めて参りました。

(4) 企画提案方式事業

遊休農地2カ所を利用してタマネギ、サツマイモ等数品目の農作物の生産と販売を行いました。会員のボランティアによるところが多く、収益の確保が課題となっています。

また、空き家、空き地及び墓地等の環境美化に対する取り組みとして330件を超える市外居住者の依頼があり、その殆どはリピーターとしての利用のほか、新たに22件新規の受注を得ました。

特にこの分野は、年々増加していますので更に普及啓発を行って参ります。

努力目標値に対する実績（派遣事業を含む。）

項目	目標値	実績	達成率
会員数	450人	363人	80.7%
就業率	98.0%	96.7%	98.7%
契約件数	5,100件	4,017件	78.8%
就業延人日	39,400人日	32,864人日	83.4%
契約金額	185,000千円	184,529千円	99.7%

3 会員の状況

(1) 会員の推移 (人)

区 分	前年度末	新入会者	退会者	本年度末
男 性	242	45	45	242
女 性	127	10	16	121
合 計	369	55	61	363

(2) 入会者と退会者の平均年齢 (歳)

区 分	入会者		退会者	
	男性	女性	男性	女性
平均年齢	65.5	68.3	70.7	73.3

(3) 年齢別構成 (人)

区 分	60歳～ 64歳	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳 以上	合計	平均 年齢
男 性	46	73	70	40	13	242	70.5歳
女 性	10	25	45	28	13	121	72.5歳
合 計	56	98	115	68	26	363	71.1歳

(4) 退会理由 (人)

区 分	病 気	就 職	死 亡	仕 希 事 望 な す し る	会 費 未 納	家 庭 事 情	加 齢	不 満	そ の 他	合 計
男性	14	11	3	1	1	6	5	1	3	45
女性	5	3	0	0	0	3	4	0	1	16
合計	19	14	3	1	1	9	9	1	4	61

4 事業実績

(1) 月別事業実績

区 分	会員数 (人)	受 託 件 数 (件)	受 注 件 数 (件)	就 業 実人員 (人)	就 業 率 (%)	就 業 延人員 (人日)	契 約 金 額 (円)
4月	370	357	372	233	63.0	1,885	9,180,434
5月	368	385	319	255	69.3	2,624	14,242,219
6月	363	400	312	269	74.1	2,662	14,494,589
7月	374	634	538	270	72.2	3,340	18,837,397
8月	377	511	410	267	70.8	3,057	17,840,591
9月	379	477	384	267	70.4	2,949	17,047,419
10月	381	486	376	260	68.2	2,973	17,362,404
11月	379	450	363	256	67.5	2,651	15,280,125
12月	383	412	311	248	64.8	2,753	15,180,139
1月	382	292	217	233	61.0	2,570	14,509,060
2月	380	280	190	237	62.4	1,953	10,351,869
3月	363	290	205	247	68.0	2,172	11,786,345
累 計	363	4,974	3,997	342	94.2	31,589	176,112,591
前年度計	369	4,904	3,952	344	93.2	32,171	176,873,592
増 減	△ 6	70	45	△ 2	1.01.	△ 582	△ 761,001
前年度比	98.4	101.4	101.1	99.4	101.1	98.2	99.6

(2) 契約金額内訳

(円)

区 分	配分金	材料費	事務費	合 計
25年度	149,339,347	13,056,423	13,716,821	176,112,591
24年度	150,918,848	11,986,419	13,968,325	176,873,592
増 減	△ 1,579,501	1,070,004	△ 251,504	△ 761,001

(3) 発注者別事業実績

区 分	平成 25 年度			平成 24 年度		
	受注 件数 (件)	就 業 延人員 (人日)	契約金額 (円)	受注 件数 (件)	就 業 延人員 (人日)	契約金額 (円)
公 共	130	7,898	49,229,688	113	7,232	45,984,797
一般企業	307	7,854	36,247,954	331	8,663	38,390,553
個 人	3,557	15,714	90,230,744	3,507	16,262	92,386,114
独自事業	3	123	404,205	1	14	112,128
合 計	3,997	31,589	176,112,591	3,952	32,171	176,873,592

(4) 職群別事業実績

区 分	平成 25 年度			平成 24 年度		
	職群別 登録者 (人)	受注 件数 (件)	契約金額 (円)	職群別 登録者 (人)	受注 件数 (件)	契約金額 (円)
技 術 群	17	1	7,920	16	5	91,833
技 能 群	96	1,736	41,794,805	92	1,654	40,351,746
事務整理群	11	27	267,062	14	26	251,209
管 理 群	9	39	16,215,105	9	38	12,182,157
折衝外交群	19	9	4,464,377	18	9	4,666,337
一般作業群	189	2,118	105,195,385	195	2,146	110,490,404
サービス群	22	66	8,165,737	25	73	8,837,706
そ の 他	0	1	2,200	0	1	2,200
合 計	363	3,997	176,112,591	369	3,952	176,873,592

(5) 一般労働者派遣事業

区 分	登録会員数 (人)			受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)
	男性	女性	計			
25 年度	77	22	99	20	1,275	8,416,866
24 年度	55	23	78	16	1,520	9,361,696
増 減	22	△ 1	21	4	△ 245	△ 944,830

5 シルバー保険適用事故

(1) 傷害保険対象事故

事故発生日時	性別 年齢	程 度	事故の状況
7月8日(月) 午前8時10分頃	男性 64歳	通院 19日	剪定作業中、電動バリカンで右手薬指を切る。7針縫合。
1月23日(木) 午後2時00分頃	男性 75歳	通院 7日	甘夏ミカン収穫作業中、木の枝が折れ転落。右手首骨折、左眼元裂傷。

(2) 賠償責任保険対象事故

事故発生日時	性別 年齢	賠償額	事故の状況
5月13日(月) 午前9時00分頃	男性 65歳	96,000円	ナイロンカッターを使用している草刈作業中、駐車してあった車の後部ガラスに小石を飛散させ破損。
5月16日(木) 午後2時00分頃	男性 63歳	93,000円	剪定、伐採作業中、隣地との境界がわからず、隣地のミカン木2本を伐採。

6 シルバー保険適用外事故

(1) 自動車賠償責任保険事故

事故発生日時	性別 年齢	賠償額	事故の状況
8月9日(金) 午前9時00分頃	男性 67歳	0円	前方走行車両が左路肩に入って急に方向転換をしたため、センター車両の助手席側面に追突。双方ケガなし。
8月12日(月) 午後1時15分頃	男性 70歳	1,198,600円 治療費は別途	剪定屑を運搬中、前方走行車両が停車したのに気づかず追突。センター車両は大破し、廃車に。相手にケガ。

7 講習会等実施状況

(1) 技能講習会

講習会名	開催日	受講者	開催日	受講者
剪定整枝技能講習会	5月13日	39人	2月13日	49人
刈払機の安全操作及び 点検整備講習会	6月28日	54人		
家庭菜園づくり講習会	10月4日	21人	3月14日	14人
掃除講習会	11月22日	13人		
介護講習会	2月19日	24人		

(2) その他の講習会等

行事名	開催日	講座名	参加者
安全大会	7月4日	交通安全講習・健康講座	187人
女性会員の集い	2月26日	防火講習・介護予防講習	70人

8 ボランティア活動

(1) 清掃・除草

活動場所	参加人数	活動場所	参加人数
海洋公園海の家周辺	18人	特攻碑公園桜並木通り	49人
福ノ江海岸	24人	高野山公園	36人
大川内農村広場	7人	高尾野ポケットパーク	33人
国道447号線	22人	小山川丘公園	24人
麓武家屋敷駐車場	31人	野田保健センター	15人

(2) 手作り雑巾の寄贈

参加人数	枚数	寄贈先
74人	463枚	市内5小学校

平成 25 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので作成しない。

平成 26 年 5 月

公益社団法人出水市シルバー人材センター